

1. 学校マネジメントの深化

【観点Ⅲ】「主任が効果的に機能する学校運営体制」

※学校運営協議会設置校

取組実践校：臼杵市立佐志生小学校（児童数24名 4学級）

「小規模校における主任制度の充実と運営委員会の効果的な実施」

- ①小規模校だからこそ、主任制度の充実を目指して「教務主任」の役割と責任を重要視している
- ②組織的に学校運営をするため、会議に合わせて場の工夫をしている

具体的な取組① 管理職による指導・支援を踏まえた役割と責任

i) 校長の役割

ビジョン、ミッション

- 各主任にミッションを与える。
- チームをリードする人材を「教務主任」に任命
- 教務主任は1学年担任（全員担任、時数を考慮）
- 「教務主任」に対し、OJTを実践し、課題解決への取組を確実に進める。

ii) 教頭の役割

見通し、フォロー

- 4点セットや各種プランの連動を点検させる。
- 学校の1年間の行事等の予定を、時間軸と空間軸で捉えさせ見通しを持たせる。
- 不明な点を質問 ⇒ 対話が生まれる

カウンセリングマイ
ンド的な関わり

iii) 教務主任の役割と責任

- 進捗管理
 - ・「4点セット」と「各種プラン」の進捗管理
 - ・教育課程の検証、作成の指導
- 教職員に対する指導・助言
 - ・学力向上対策に係る指導（「めあて」「振り返り」を月1回進行管理）
 - ・率先した授業改善の提案
- 分掌主任等との連携
 - ・研究主任と連携し、学校課題解決に向けた取組を推進

具体的な取組② 運営委員会の効果的な実施

メンバーと内容で場所を変えて意識改革

会議	参加者	内容	場所
運営委員会	管理職、教務	課題解決の進捗管理	校長室
部会・検証会議	管理職、教員	進捗管理、今後の方向性	校長室
職員会議	全職員	連絡・全体共有事項	職員室

部会・検証会議と職員会議の参加者は大きく変わらないが、あえて場所を変えて、会議の意義や主旨を意識させる。